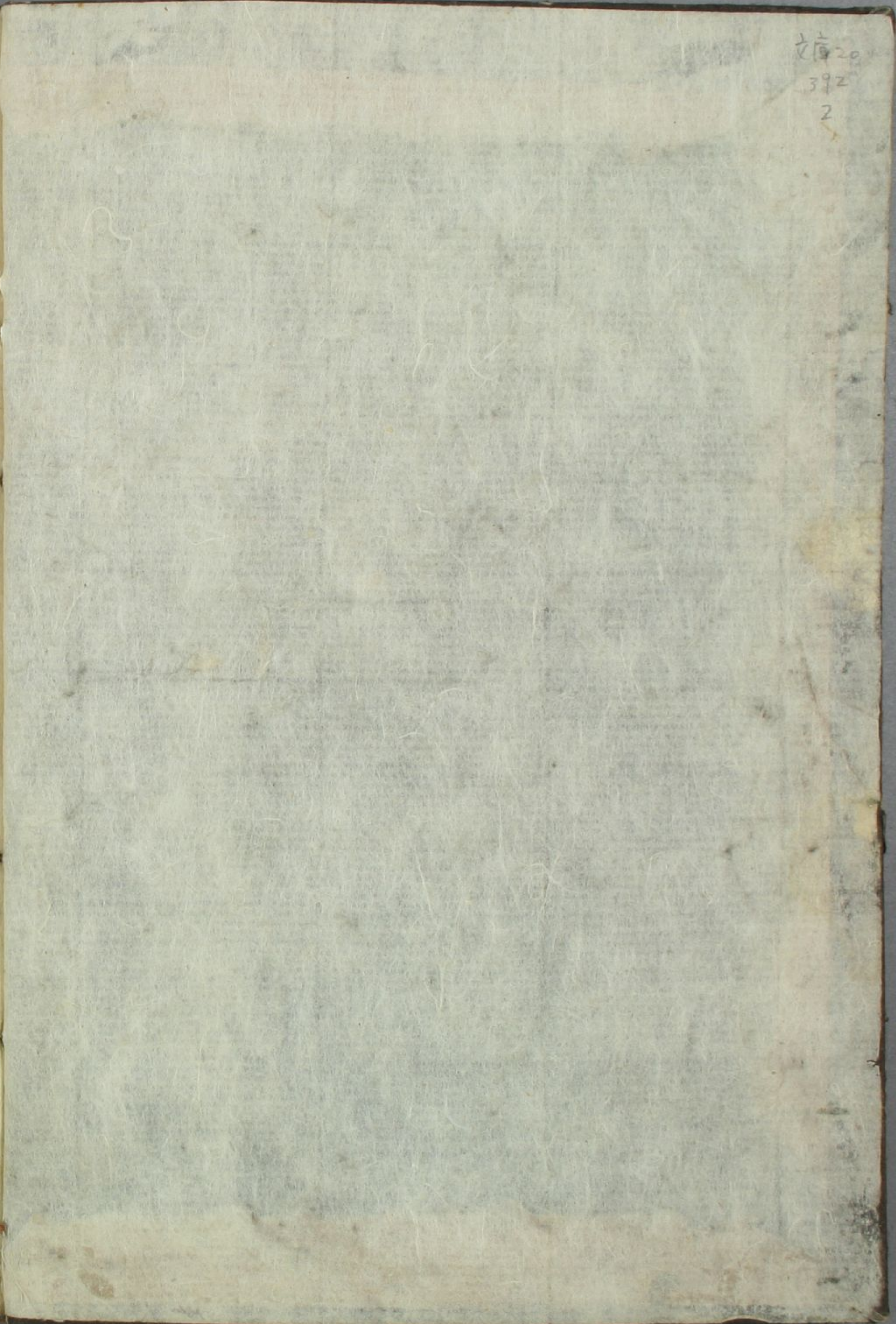
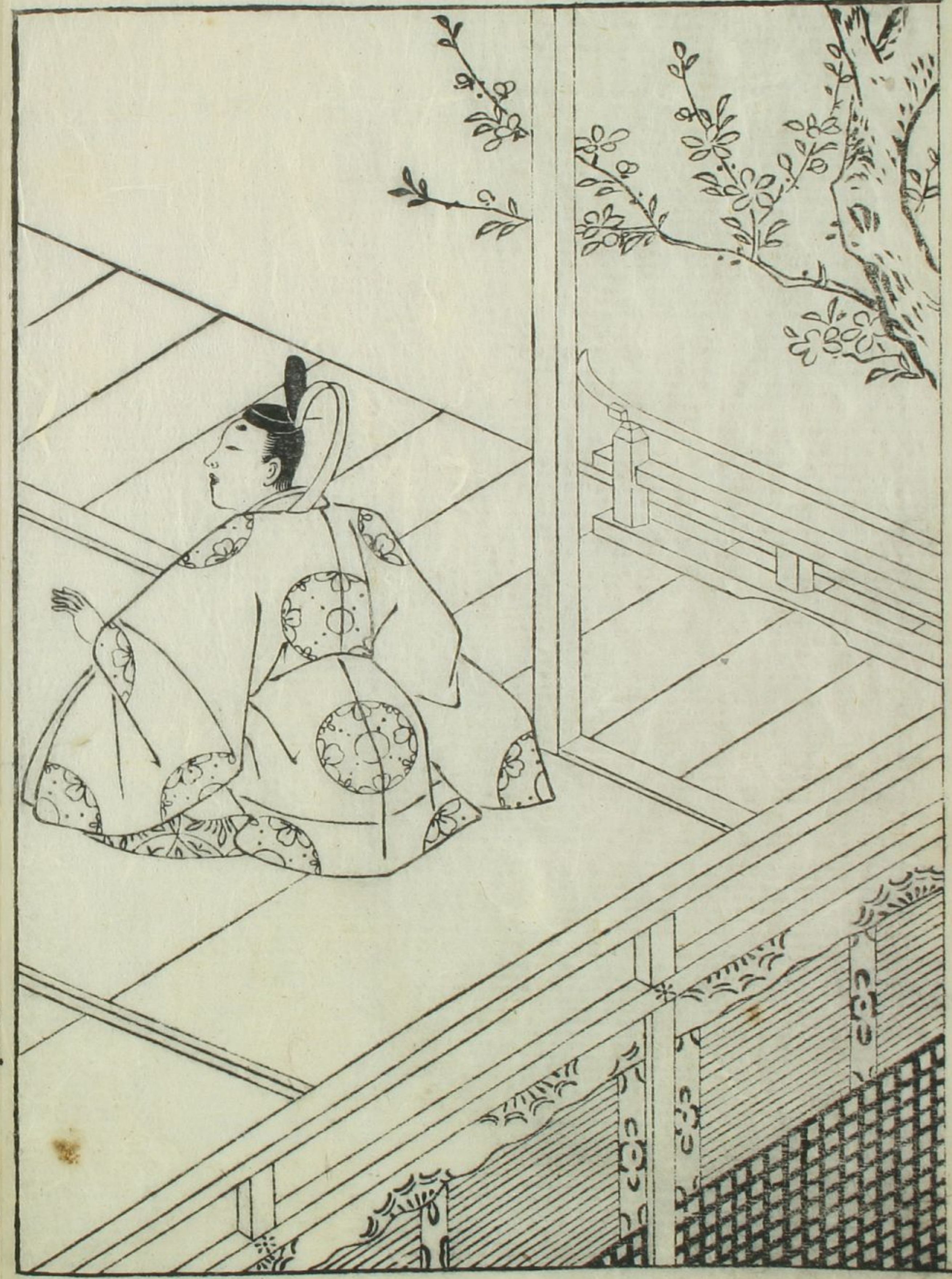


伊地知文庫
文庫20
392
2



文庫20
392
2





とてあんなにけつは女と男がいろいろとよきとわる

らしておらざらぬとてかたがた我の田にけつはけつ

五 けつ。男。系。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

す。め。ど。い。ぬ。ら。い。か。ら。い。か。ら。い。か。ら。い。か。ら。い。か。ら。い。

か。て。お。い。か。し。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

辛 昔。男。者。を。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

程。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

う。さ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

み。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

辛 けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

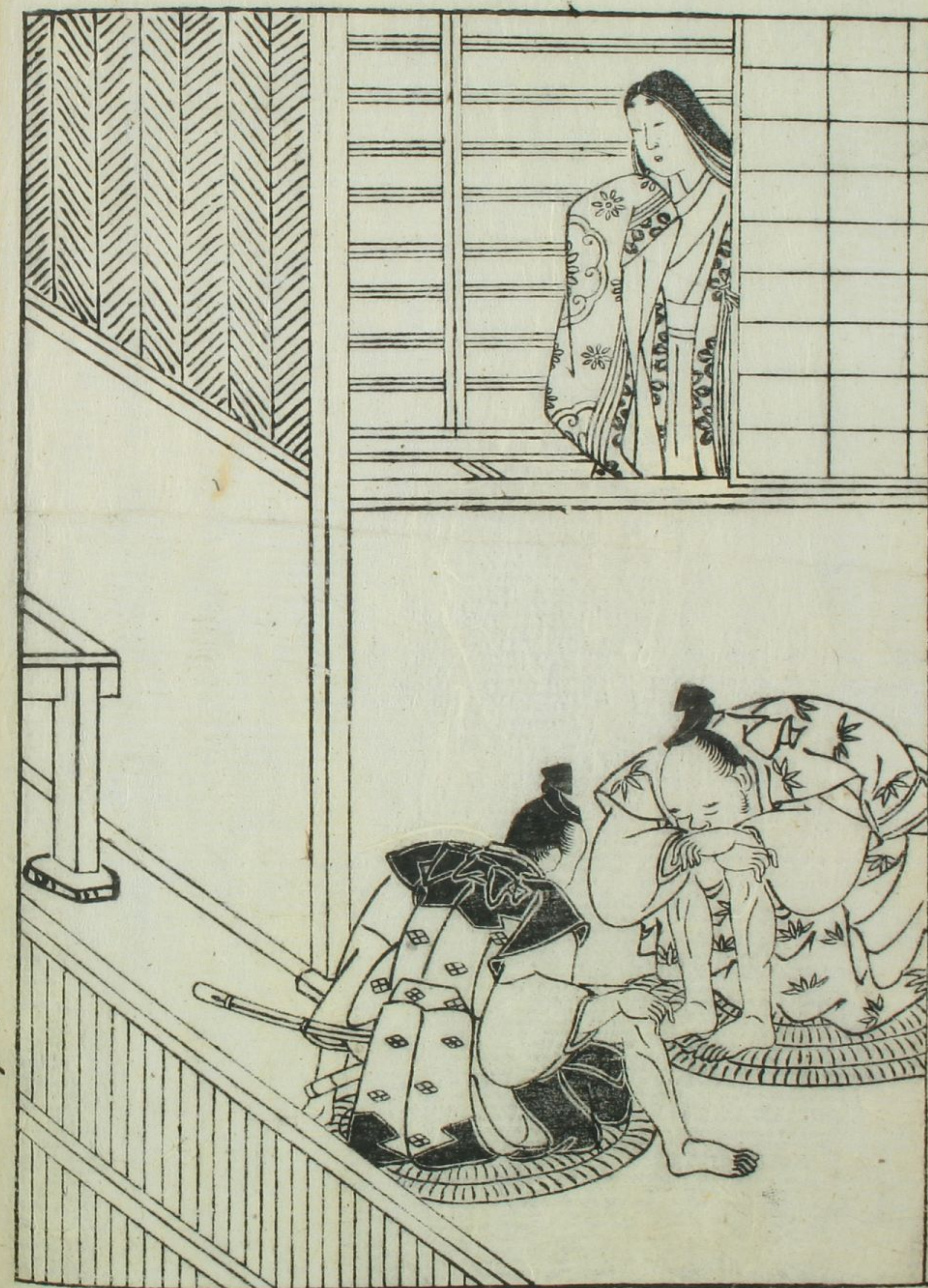
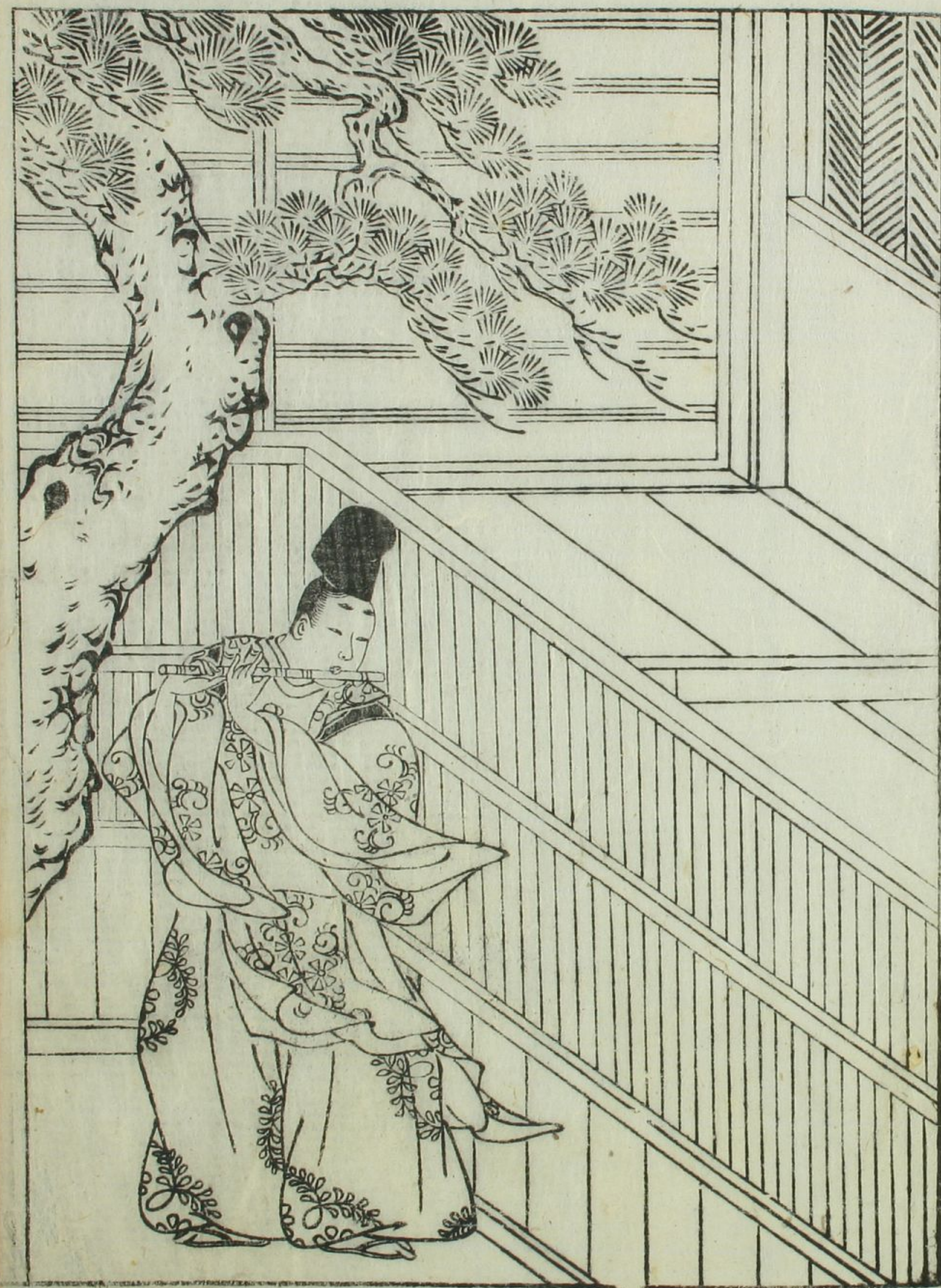
か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

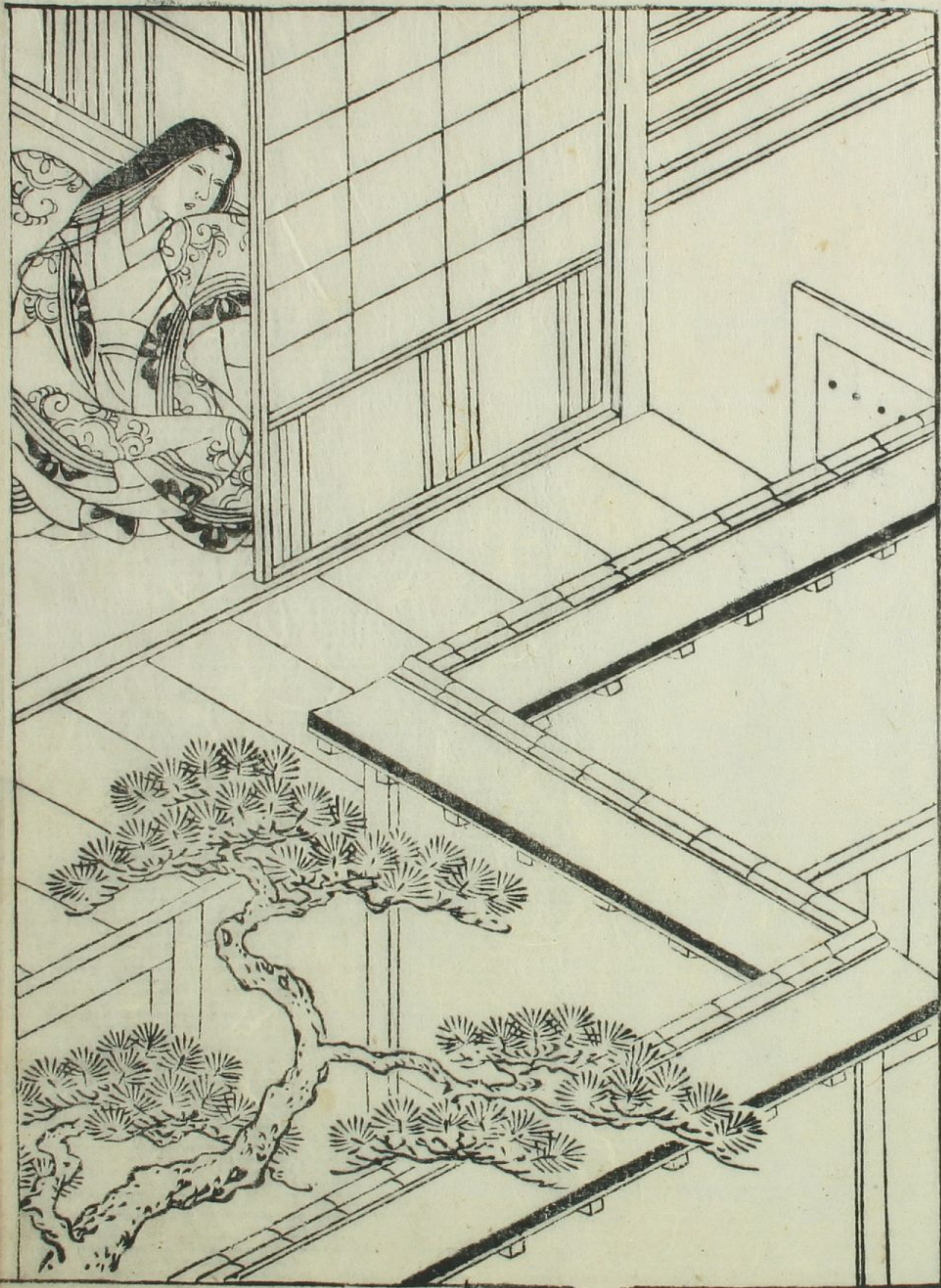
か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。

か。つ。け。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。と。い。ふ。は。けつ。の。けつ。



この我もあはれをのぞけつ一年おれは海にうまき
 としよおのほひをわかれは捨ておひまをうしりしはたをたは
 幸三 ちう。世にうらはるる女はぞをあひあらん男かあひえ
 てうらむまのいひもたよりまされ。海にうまきうら
 むまのいひをうしりしはたをたはうらむまのいひを
 らくしてやまのいひをうらむまのいひをうらむまのいひを
 とおひするは女は。まのいひをうらむまのいひをうらむまのいひを
 うらむまのいひをうらむまのいひをうらむまのいひを
 ありあけまのいひをうらむまのいひをうらむまのいひを
 あんまのいひをうらむまのいひをうらむまのいひを
 うらむまのいひをうらむまのいひをうらむまのいひを
 うらむまのいひをうらむまのいひをうらむまのいひを
 うらむまのいひをうらむまのいひをうらむまのいひを





出づる時ありてありやすし一林をみたりとていふは
あえとくつらり。林まらつらういふはつとての人の
いふことなること。からいふはまらつらういふは女の
せうとあつたにじふよまらつらういふは女のせうと
ひらきせうとあつたにせうとあつたにせうとあつたに

林はけりていふはつとていふはつとていふはつとて
とていふはつとていふはつとていふはつとていふは
のらばおはけますとあつたにせうとあつたにせうと
あつたにせうとあつたにせうとあつたにせうとあつたに
とつたにせうとあつたにせうとあつたにせうとあつたに
おつたにせうとあつたにせうとあつたにせうとあつたに

⑤七 昔より海のおやしましつらきみとつた。いまそつたせり。
軍のかたの条の条にせつたつら。中將よりつらおつた

⑤八 昔、おきおやしましつらきみとつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。

⑤九 昔、おきおやしましつらきみとつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。

⑥ 昔、おきおやしましつらきみとつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。
つら男。長月つらつた。じあはつらつた。いまそつたせり。

世は...の...
これの...物...
と...
百五

百四...
と...
百四

百三...
と...
百三

百二...
と...
百二

三十一

百一...
と...
百一

百...
と...
百

百...
と...
百

百...
と...
百

百...
と...
百

百



花より人こそめでたきとてなれりてをばなむとていふは

① 草 びり。おんこ。んそ。んに。おんよ。女あつたり。それ。か。い。より。

こ。い。ひ。ゆ。め。よ。あ。ん。ん。こ。あ。く。し。の。い。つ。た。れ。お。い。こ。

お。い。の。あ。ま。つ。り。が。あ。い。あ。は。あ。ん。お。あ。つ。て。い。は。ま。じ。す。が。よ。

② 草 昔男をいふは女をいふはあはれなるをいふはあはれなる

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。

③ 皇 びり。男。後。は。ら。い。よ。い。ち。き。の。か。の。あ。い。は。れ。なる。と。い。は。れ。た。

い。か。い。の。あ。ま。は。あ。ま。の。い。ち。の。あ。い。は。れ。なる。と。い。は。れ。た。

④ 皇 びり。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。

あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。

⑤ 皇 びり。い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。と。い。は。れ。た。

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。と。い。は。れ。た。

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。と。い。は。れ。た。

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。と。い。は。れ。た。

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。と。い。は。れ。た。

⑥ 草 びり。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。

あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。

あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。

あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。あ。い。こ。

⑦ 草 昔男をいふは女をいふはあはれなるをいふはあはれなる

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。

い。か。い。の。い。の。あ。ま。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。を。い。ふ。は。あ。は。れ。なる。

近代以將使事為端之奉出來末代之人
今案也更不可用之此物語古人說不同
或稱在中將之自書或稱伊勢之筆作物
彼此有書落事等上古之人強不可尋其
作者只可說詞筆言彙而已

戶部尚書 在判

畫工

丈花堂

西川 右京祐信



京六角通柳馬場西八町

平野屋 茂兵衛

大坂心齋橋筋順慶町

柏原屋 與左衛門

寶曆六丙子
年初冬吉辰

